

## 国東市と学校法人別府大学が「交流に関する協定」を締結

1月26日(火)、「国東市と学校法人別府大学による交流に関する協定書」調印式が国東市歴史体験学習館で行われました。

豊かな自然環境の中に県内屈指の文化遺産がある国東市と、地域の歴史や文化、福祉、食と健康など幅広い研究分野を有する別府大学は、これまでも文化財の調査・保存・活用の指導などを中心に交流を続けてきました。今回の協定により、生涯学習や人材育成、産業の振興など、幅広い分野にわたって協力していくことになります。



▲左から野田市長、日高紘一郎学校法人別府大学理事長

## ・大分県文化財サポーター

県内には数多くの文化財が各地で大切に保存されていますが、少子高齢化や過疎化が進む中、文化財の日常管理が困難な状況になっています。そこで、大分県教育委員会は「地域の文化財は地域で保存し、活用しよう」と、文化財周辺の清掃活動など日常的な管理をボランティアで行う17の個人や団体を「文化財サポーター」として認定しました。国東市からは、4団体が認定され、保護活動に取り組んでいます。

### ◆市内の認定団体 ( )内は代表者・町名(敬称略)

- 梅園文化財愛護少年団 (冨永六男・安岐町)
- 横手老人クラブ (高木 稔・国東町)
- 吉弘楽文化財愛護少年団 (末綱元一・武蔵町)
- 朝来文化財愛護少年団 (高木六郎・安岐町)



▲諸田山神社の清掃活動を行う朝来文化財愛護少年団

## 防災訓練を実施しました

### 武蔵町成吉区



11月に防災訓練を実施した国東町川原地区に続き、同じく今年度市内の防災モデル地区の武蔵町成吉区(川嶋節男区長)で、12月13日(日)、地区の方・消防団・消防署武蔵出張所など71人が参加して防災訓練が行われました。

避難訓練、情報伝達訓練、初期消火訓練、AEDを使った救急救命訓練など実践的な訓練が実施され、訓練終了後、成吉区給食給水班が炊き出し訓練で調理した非常用保存食を参加者で試食しました。

## 交通死亡事故ゼロ9000日達成

### 朝来地区

12月26日(土)、安岐町朝来の旧朝来小学校体育館で、朝来地区交通死亡事故ゼロ9000日達成記念行事が開催されました。朝来地区は昭和60年5月5日以降交通死亡事故がなく、12月26日で9000日を達成しました。

記念行事では、地域住民・関係者約160人が出席し、「交通死亡事故ゼロ1万日」を目指して、安岐中央小の河野未来さんと牧野礼実さん、交通安全協会国東支部安岐朝来分会副会長の長野庄司さんが交通安全宣言をしました。また、大分県警察音楽隊による記念演奏会も行われました。

